

取扱説明書

カラーカメラ

MODEL

PCS-55

Ikegami

このたびは**Ikegami**コンビネーションカメラをお買い上げいただきありがとうございます。本機の性能を十分生かすため、この「取扱説明書」をよくお読みいただきますようお願いいたします。

ページ

安全上のご注意	2
1. 取扱上の注意事項	8
2. 概要	9
3. 特長	9
4. 構成	10
5. 各部の名称	11
6. 接続	13
7. 機能及び操作	14
8. 保証とアフターサービス	16
9. 製品名	16
10. 仕様	17
11. 外観図	20

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになった後はいつでも見られる所に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

- お買い上げになった機器に当てはまらない注意事項もありますが、ご了承ください。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

使用上の注意



警告



本機のケース・裏パネル等はずさない！

内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または営業マンにご依頼ください。



本機の上に水などの入った容器を置かない！

こぼれて中に入ると、火災・感電の原因になります。



本機の上に小さな金属物を置かない！

中に入ると、火災・感電の原因となります。



表示された電源電圧以外は使用しない！

火災・感電の原因となります。



本機に水が入ったり、ぬらしたりしない！

火災・感電の原因になります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。



本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！落とし込まない！

火災・感電の原因となります。



電源コードを傷つけない！加工しない！無理に曲げない！ねじらない！引っ張らない！加熱しない！

コードが破損して火災・感電の原因となります。



本機を改造しない！

火災・感電の原因となります。



風呂、シャワー室などの水場では使用しない！

火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、同軸コネクタ/ケーブルや電源プラグに触れない！

感電の原因になります。



指定された消費電力(W)を越える装置は接続しない！

火災の原因となります。本機のACアウトレットが供給できる電力(W)はACアウトレット付近または取扱説明書に表示してあります。

設置について



警告



不安定な場所に置かない！
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



電源コードの上に重いものを置かない！本機の下敷きにしらない！
コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。



水場に設置しない！
火災・感電の原因となります。



指定された機器以外とは接続しない！
火災・感電の原因となります。



本機の固定は工事専門業者に依頼を！
本機を固定する場合は、指定された方法できちんと固定しないと、落ちたり、倒れたりして、火災・感電・けがの原因になります。特に、壁や天井に固定する場合は、必ず工事専門業者にご依頼ください。なお、取付け費用については、販売店または営業マンにご相談ください。

異常時の処理について



煙が出ている、変なおいや音ができるなどの異常状態の場合は、
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店または営業マンに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。



本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。

異常時の処理について



警告



本機が故障した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンに修理をご依頼ください。



本機を落としたり、ケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。



電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）場合は、交換を依頼する！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンに交換をご依頼ください。

乾電池について



機器使用の乾電池を、お子様の手の届かところに置かない！
電池はお子様の手の届かない所に置いてください。万一、飲み込んだ場合は医師に相談してください。

使用上の注意



注意



本機に乗らない！
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。



本機の上に重いものを置かない！
バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。



移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く！
火災の原因となることがあります。

使用上の注意

⚠ 注意



専用 AC アダプタ以外は使用しない！
定格外の AC アダプタを使用すると、火災・感電の原因になることがあります。



レンズで太陽・照明などをのぞかない！
強い光が目にあたると視力障害を起こすことがあります。

設置について



湿気やほこりの多い場所に置かない！
火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気が当たる場所に置かない！
火災・感電の原因となることがあります。



本機の通風孔をふさがない！
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。風通しの悪い狭い所に押し込む。じゅうたんや布団の上に置く。テーブルやクロスなどを掛ける。



電源コードを熱器具に近づけない！
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない！
感電の原因となることがあります。

乾電池について



指定以外の乾電池は使用しない！
乾電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池について

注意



新しい電池と古い電池を混ぜて使わない！

乾電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。



乾電池は極性 (+, -) を正しくつなぐ！

間違えると、乾電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。



乾電池を分解・加熱しない！火中・水中に投げ入れない！

ショートや破裂・液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

お手入れについて



お手入れの際は安全のため、スイッチを切り電源プラグを抜く！
感電の原因となることがあります。



1年に一度くらいは、販売店または営業マンに内部の掃除の相談を！

本機の内部にほこりがたまったまま使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店または営業マンにご相談ください。

1. 取扱上の注意事項

- 本機は日本国内用です。国外では使用出来ません。
- 設置工事や接続の際には、必ず電源を切ってから行ってください。
- 運搬の際には、本体を落としたり強い衝撃を与えないでください。
- 周囲温度が、 $-20^{\circ}\text{C}\sim+40^{\circ}\text{C}$ の範囲を超えるところでは使用しないでください。使用部品に悪影響を与えたり、故障の原因になります。また、 0°C 以下の環境で使用する場合には、常時通電しておく必要があります。
- カメラを太陽に向けないでください。
- 強い光を映さないでください。
画面の一部に高輝度（強い光）の被写体があると縦または横の尾引きが現れることがあります。これはCCD素子特有湯のスミア現象と呼ばれるもので故障ではありません。
- 動作中は、カメラに手を触れないでください。
- アースについて
 - (1) ライン間に生じるサージ電圧は、各々のライン対アース間に生じたサージ電圧の電位差です。アースは確実に行ってください。
 - (2) 被保護機器の設置配線は必ず最短距離で避雷器の接地端子を經由して一点接地（共通アース）を行ってください。
 - (3) 避雷針アースや、高電圧アースの共用はしないでください。※落雷サージによる故障は保証期間内でも有償修理扱いとさせていただきます。

2. 概要

本機は屋外用全天候型コンビネーションカラーカメラです。

約38万画素の高解像度CCDを使用した高性能端板カラー／白黒切換カメラと高倍率ズームレンズを組み込んだカメラハウジングと高速パンチルト台を複合一体型とし、高速プリセット追尾機能を装備した本格的な屋外監視カラーカメラです。

専用制御器を使用した映像多重通信方式またはRS-485通信方式による自動追尾システムが可能であり、高度な広域監視システムを構築することができます。また、屋内用自動追尾カメラとの混在システムも可能です。

尚、本機を使用するためにはシステムコントローラ等の専用制御器が必要です。

3. 特長

(1) 高解像度・高画質

有効画素数38万画素の低スミア高性能CCDを採用し、デジタル信号処理(DSP)により、水平解像度540TV本のシャープな映像と色再現性に優れ安定した高性能・高品質の映像を提供します。

(2) 高倍率小型ズームレンズ採用

3.5倍(3.4mm-119mm)の小型ズームレンズを採用しており、広角から望遠までカバーしているため、多彩な撮像条件に対応することができます。

(3) 高速度エンドレス旋回

水平旋回は360° エンドレスで、且つ、最高120° /sの高速度動作により、撮影のチャンスを実際に捉えることができます。

(4) 超高感度

最高3.2倍の電子感度アップ機能と薄明かりの夜間監視に威力を発揮する自動電子感度アップ機能と昼夜切替機能を装備しており、日中の明るい環境から夜間0.05Lx/F1.4 (カラーモード) 0.005Lx/F1.4 (白黒モード) の照度環境下まで撮影が可能です。

(電子感度アップ時は、残像により、動く被写体の鮮明さが犠牲になります)

(5) 夜間のリモート操作性向上

自動電子感度アップにより映像の動き反応が著しく低下している場合、ズーム・フォーカス・パンチルトを操作中のみ、一時的に電子感度アップ倍率を強制抑制して目標物への照準を容易にする自動制御機能を搭載しており、夜間の操作性が向上しています。

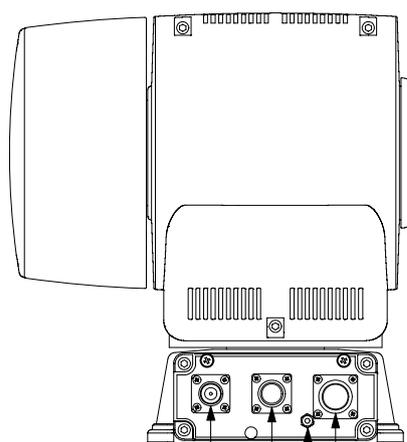
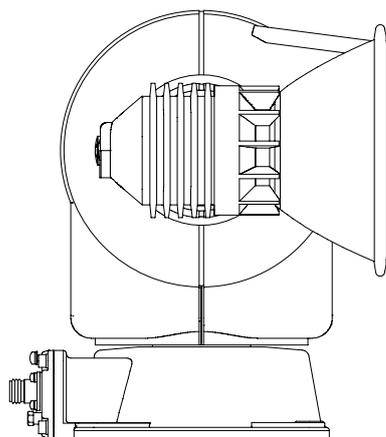
(6) オートフォーカス機能

オートフォーカス機能により、フォーカスを容易に合わせる事が可能です。

4. 構成

- | | |
|----------------------|--------------------|
| (1) コンビネーションカラーカメラ本体 | 1 式 |
| (2) 取扱説明書 | 1 冊 |
| (3) AC入力プラグ | 1 個 (NJW-203-PF12) |
| (4) 同軸プラグ | 1 個 (N-P-5) |
| (5) 制御プラグ | 1 個 (NJW-168-PF9) |

5. 各部の名称



電源入力コネクタ (AC100V)

FG

RS-485信号入力コネクタ (防水キャップ付)

映像出力コネクタ

— 各コネクタの接続 —

- (1) 映像出力コネクタ (N型同軸)
- (2) 制御信号入力コネクタ (NJW-168)
 - ① NC
 - ② RS-485 A
 - ③ RS-485 B
 - ④ RS-485 A
 - ⑤ RS-485 B
 - ⑥ GND
 - ⑦ NC
 - ⑧ NC
- (3) 電源入力コネクタ (NJW-203)
 - ① AC100V (L)
 - ② AC100V (N)
 - ③ FG

※ご注意

電源入力コネクタ、映像出力コネクタ、ランプ電源コネクタは、付属の防水コネクタを使用して下さい。

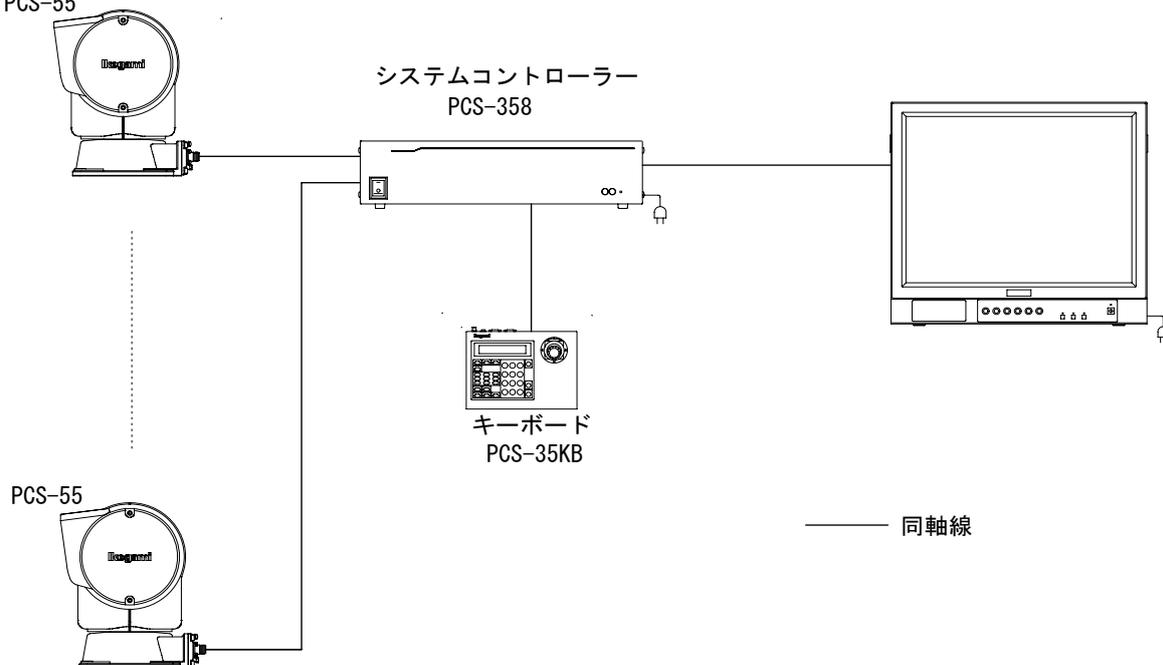
6. 接続

- ・カメラ～システムコントローラ間は、5C-2V又は7C-2Vで最長1.2Km以内で接続して下さい。1.2Kmを越えて接続しますと、カメラの制御が行えなくなります。
- ・カメラ～システムコントローラの間には、他の機器を接続しないで下さい。カメラ制御が行えなくなります。

・接続例

① 同軸制御（映像多重通信方式）の場合

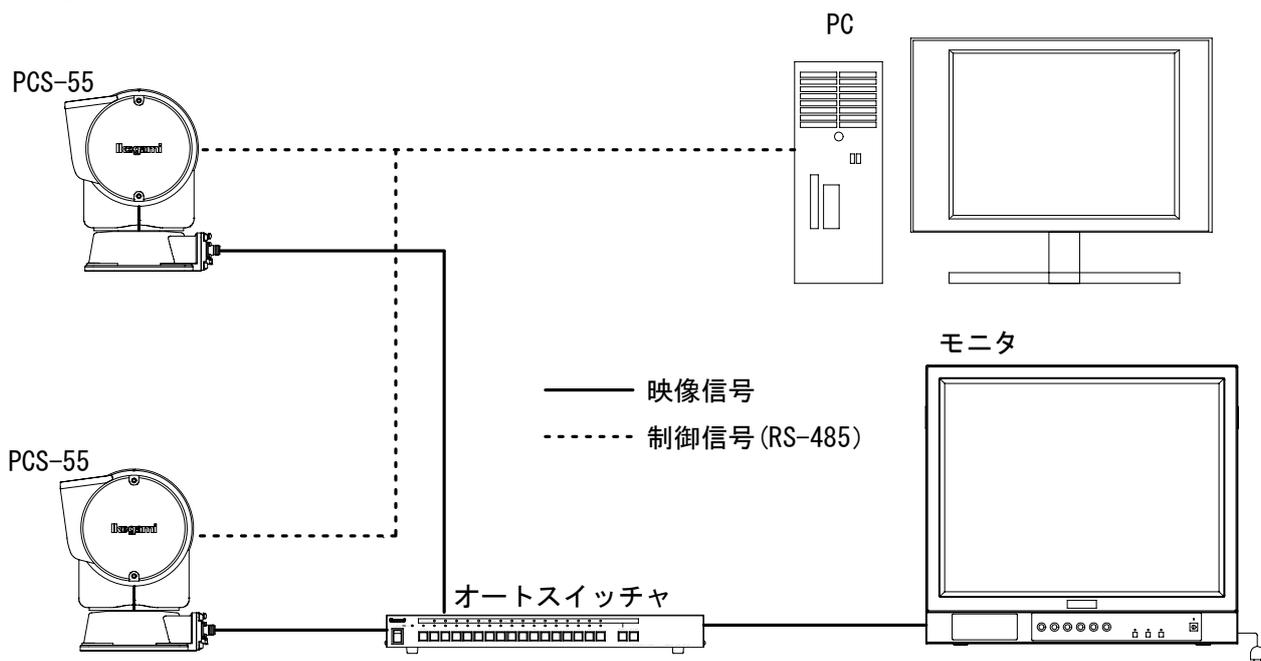
PCS-55



② RS-485の場合

PCS-55

PCS-55



7. 機能及び操作

7-1. プリセット動作

- ・プリセット動作は、パン方向120° /s（最大）、チルト方向45° /s（最大）の速度で行われます。

7-2. オートフォーカス動作

- ・フォーカスは常に自動調整（フルオートフォーカス）ですが、マニュアル操作も可能です。

※ご注意

フォーカス機能の苦手な被写体として下記の場合があります。もし、オートフォーカス機能がうまく動作しない場合はマニュアル操作で合わせてください。

- ①単色の壁など、コントラストのない被写体の場合
- ②画面上に距離の異なる2つ以上の被写体がある場合
- ③逆光の被写体
- ④横縞の被写体
- ⑤暗い被写体

7-3. プライバシーマスク設定

- ・撮影したくない場所をマスクすることができます。
- ・最大8ヶ所のマスクが設定できます。（但し、1画面につき最大4ヶ所まで）
- ・マスク設定中は、チルト角度が+45°～-45°の範囲に制限されます。

※プライバシーマスク設定時の注意事項

- ①マスクのサイズまたは設定位置により最大8個の設定が出来ない場合があります。
- ②マスクのサイズまたは設定位置により設定済みのマスクの再設定が出来ない場合があります
- ③望遠にすると、マスクがずれる場合がありますので大きめの設定をしてください。

7-4. その他の機能として下記項目の切替が可能です。

- ・ワイドダイナミック
- ・ホワイトバランス
- ・カラー／白黒切替
- ・電子ズーム
- ・電子感度アップ
- ・電子シャッター

7-5. 使用上の制限事項

1) ワイドダイナミックレンジ機能がONのとき

BLC機能は強制OFFになります。

2) 電子感度アップ機能をマニュアルで使用する場合

昼夜切換機能はAUTOでは切換りません。

またワイドダイナミックレンジ機能はOFFになります。

3) 電子感度アップ機能が16倍以上に設定されている場合

オートフォーカス機能が動作しません。マニュアル操作で合わせてください。

※ 具体的な操作方法は、ご使用になるシステムコントローラ取扱説明書をご覧ください。

8. 保証とアフターサービス

この商品には保証書(本書内)を添付しておりますのでお買いあげの際にお受け取り下さい。そして所定事項の記入および記載事項をご確認の上、大切に保存して下さい。

- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。(ただし消耗品は除く)保証書の記載内容よりお買い上げの販売店が修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店または営業マンにご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償修理いたします。
- 修理をご依頼の時は、お手数でももう一度取扱説明書をよくお読みになり、再度お確かめの上、型名、ご購入日、故障状況などをできるだけ詳しくお知らせ下さい。
- その他のアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店または営業マンにご相談下さい。
- 本機を末永くご使用いただくために、定期点検を受けられることをおすすめします。

9. 製品型名

* 製品型名は主銘板に記載してあります

PCS-55□

製品名

①照明器装備記号

無表示：なし

L1 : ハロゲンランプ150W 1灯 (工場オプション)

10. 仕様

10-1 カメラ部

- | | |
|-------------------|---|
| (1) 撮像素子 | 1/4インチ、IT-CCD、補色フィルター |
| (2) 有効画素数 | 約38万画素 |
| (3) TV方式 | NTSC方式準拠 |
| (4) 同期方式 | 内部同期 |
| (5) 映像出力 | VBS 1.0V _{p-p} /75Ω (専用制御信号多重) |
| (6) 解像度水平 | 540TV本、垂直 350TV本 (定格照度にて) |
| (7) S/N比 | 50dB/rms (AGC OFF, DETAIL OFF) |
| (8) 最低被写体照度 | ・ カラーモード時 : (光源色温度 3100K, 反射率89.9%)
0.5Lx/F1.4 (ワイド端、電子感度アップ OFF、50IRE)
0.025Lx/F1.4 (ワイド端、電子感度アップ 32倍、50IRE)
・ 白黒モード時 : (ハロゲン光源, 反射率89.9%)
0.2Lx/F1.4 (ワイド端、電子感度アップ OFF、50IRE)
0.1Lx/F1.4 (ワイド端、電子感度アップ OFF、25IRE)
0.01Lx/F1.4 (ワイド端、電子感度アップ 32倍、50IRE)
0.005Lx/F1.4 (ワイド端、電子感度アップ 32倍、25IRE) |
| (9) WDR機能 | 付き (ON/OFF切換) |
| (10) 電子感度アップ | 最大32倍 |
| (11) 昼夜切換機能 | 付き |
| (12) 高速度電子シャッター | 1/60~1/10,000秒 |
| (13) ホワイトバランス | ATW/AWC/MANUALの切換可能 |
| (14) 電子ズーム機能 | 付き (ON/OFF切換) : 最大12倍デジタルズームを設定可能 |
| (15) プライバシーマスク | 付き (最大8箇所まで設定可能) |
| (16) オートアイリス機能 | 専用レンズ制御 |
| (17) RS-485通信機能 | 付き、機器ID No. 1~207設定可能 |
| (18) リモートセットアップ機能 | RS-485又はVBS映像多重通信方式にて、各種機能の選択設定が可能
電子シャッター、昼夜切換のON/OFF
電子感度アップのON/OFF・倍率選択、WDRのON/OFF、
ホワイトバランスのATW/AWC/MANUAL設定・調整、
プライバシーマスクの設定・解除 |

10-2 レンズ部

- | | | |
|----------------|---------|-----------------------------|
| (1) 焦点距離 | 3.5倍ズーム | 3.4(W)～119(T)mm、プリセット付電動ズーム |
| (2) 最大口径比 | 1:1.4 | |
| (3) 最至近撮影距離 | 1m以下 | (全焦点距離にて) |
| (4) オートフォーカス機能 | 付き | |

10-3 ハウジング・パンチルト部

- | | | |
|-------------|------|------------------|
| (1) 旋回角度 | ・パン | 360° (エンドレス) |
| | ・チルト | +90° ～ -90° (下向) |
| (2) 動作速度 | ・パン | 120° / s |
| (プリセット動作時) | ・チルト | 45° / s |
| (3) オートパン機能 | 付き | |
| (4) ワイパ | 付き | |

10-4 制御部

- | | |
|----------------|--------------------------|
| (1) 通信インターフェース | 映像多重通信およびRS-485 |
| (2) カメラ制御内容 | 画質・機能各種 |
| (3) レンズ制御内容 | ①ズーム 広角/望遠
②フォーカス 遠/近 |
| (4) 旋回制御内容 | ①パン 左/右
②チルト 上/下 |

10-5 総合

- | | |
|-------------|---|
| (1) 電源 | AC100V±10%、50/60Hz |
| (2) 消費電力 | パンチルト停止時：20W以下 (ヒーター含まず)
パンチルト動作時：98W以下 (ヒーター含む)
オプションの照明器点灯時：上記に150W増加 |
| (3) 動作温度/湿度 | -20～+40℃/30～90%RH以内
(但し、0℃以下では通電状態とし、凍結しないこと) |
| (4) 保存温度/湿度 | -20～+70℃/30～75%RH以内 (但し、結露しないこと) |
| (5) 防水性 | JIS C 0920 防噴流型 (IP65相当) |
| (6) 設置条件 | 正立、据え置き設置または吊り下げ |

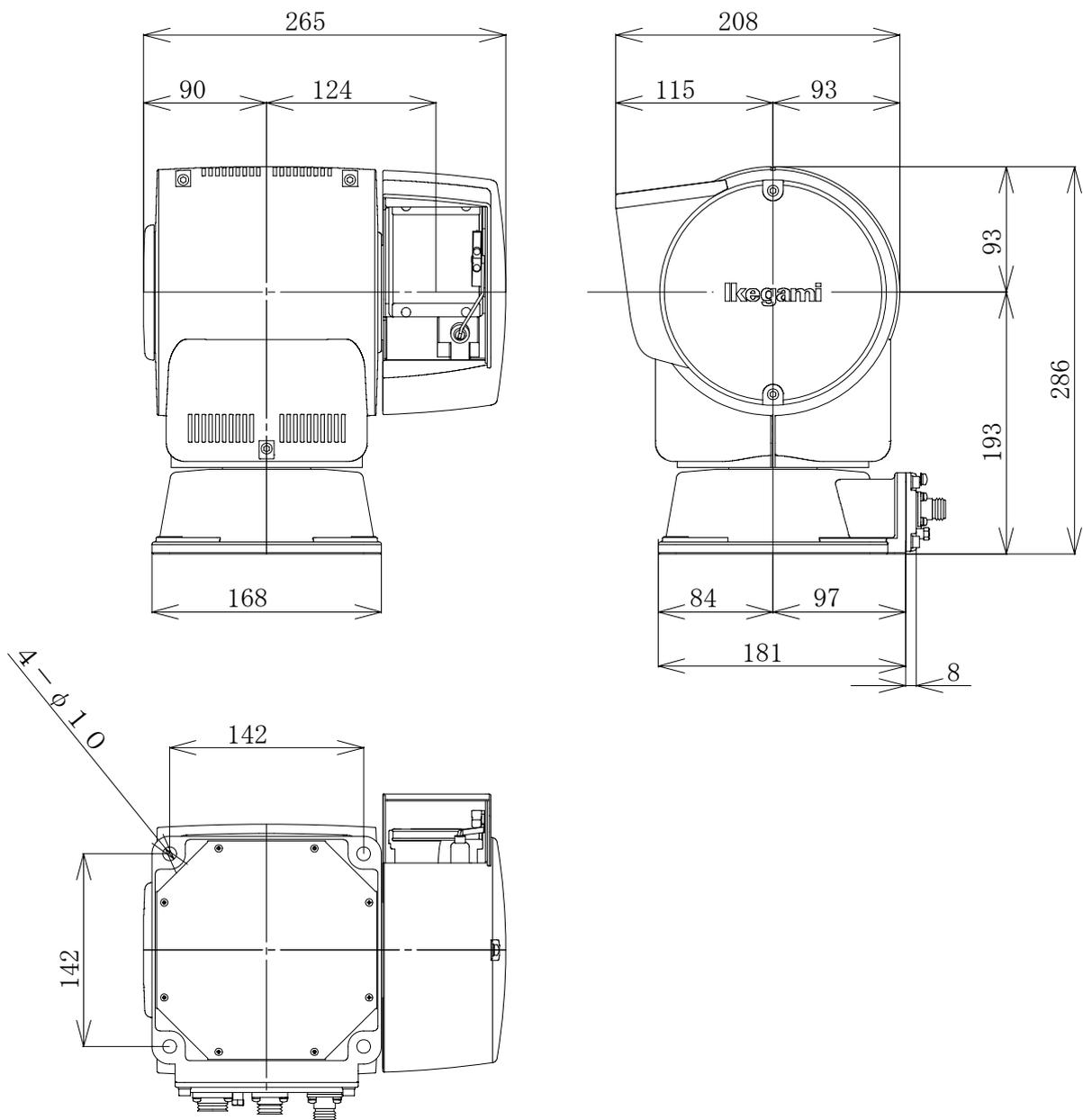
- (7) 外形寸法 約265(W)×286(H)×220(D) mm以下 (オプション含まず)
約434(W)×286(H)×227(D) mm以下 (照明器付き)
- (8) 質 量 約8.3 Kg (オプション含まず)
約10 Kg (照明付き)

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

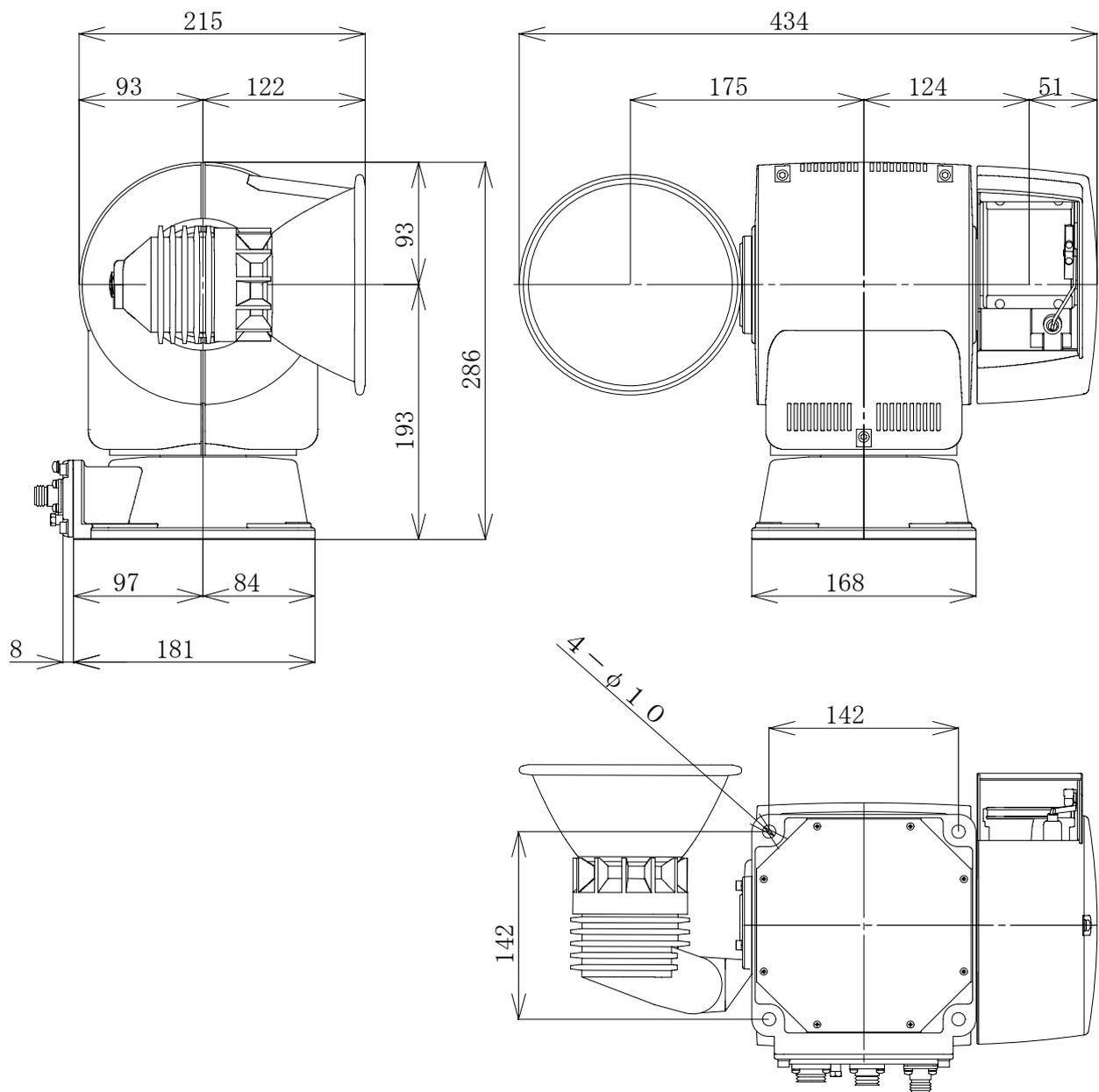
※このカメラは、NTSC方式に準じた映像信号を出力するように設計されていますので方式の異なるVTRやモニターなどには使用できません。

1 1. 外觀図

11-1. 標準型



11-2. 照明器搭載型



Ikegami

営業本部	〒146-8567	東京都大田区池上5丁目6番16号	(03) 5748-2211 (代)
札幌営業所	〒060-0051	札幌市中央区南一条東1-3 パークイースト札幌ビル	(011) 231-8218 (代)
仙台営業所	〒983-0862	仙台市宮城野区二十人町99 仙台NEビル6F	(022) 292-2420 (代)
名古屋営業所	〒465-0051	名古屋市名東区杜が丘1-1506 加藤第2ビル	(052) 705-6521 (代)
大阪支店	〒564-0052	吹田市広芝町9-6 第1紅坂池上ビル	(06) 6389-4466 (代)
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南3-7-10 STビル4F	(092) 451-2521 (代)

K52110